

先天性大脳白質形成不全症の克服へ向けて

第18回市民公開セミナー

テーマ：リハビリテーションのすすめ

先天性大脳白質形成不全症は、ペリツェウス・メルツバッハ病などの稀ながら重度の障害を伴う小児難治性神経疾患です。第18回セミナーでは、本疾患について基本的なことから学ぶとともに、研究の進展についての情報提供をします。今回は、リハビリテーションにスポットを当て PTの花井先生に理学療法についてのお話をいただきます。講演終了後には意見交換会を行います。第19回セミナーは11月22日(日)大阪医科大学にて開催予定です。

日時 令和2年5月10日(日)

受付：12時～ 講演：13～17時(託児あり 受付12時半まで)

場所 産業技術総合研究所 臨海副都心センター別館 11階会議室

東京都江東区青海2-4-7 TEL: 03-3599-8001(代表)

【講演】

- **小児神経疾患の遺伝子治療**
自治医科大学 小児科 小坂 仁
- **治療法開発を目指した研究の取り組みについて**
国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 井上 健
- **重度な運動障害の子どもの介助と育ち
—理学療法士との協働—**
医療法人拓能見台こどもクリニック 理学療法士 花井 丈夫
- **ビッグデータを活用した学校や発達障害児支援施設の事故分析**
産業技術総合研究所 北村光司

【親の会 総会・意見交換会】

主催 先天性大脳白質形成不全症リサーチ・ネットワーク
「遺伝性白質疾患・知的障害をきたす疾患の診断・治療・研究システム構築」班

後援 産業技術総合研究所

ウェブサイト：<http://plaza.umin.ac.jp/~pmd/>

連絡先 先天性大脳白質形成不全症親の会
事務局 (pmd-info@m7.gyao.ne.jp)

参加希望者は上記までメールにて事前登録(締め切り4月30日)をお願いします。情報は上記ウェブサイトへアップいたします。

会場へのアクセスの詳細は産総研ホームページ(臨海副都心センター)をご参照ください。

セミナーへの参加費は無料です。

周辺地図

